緊急小口資金特例貸付借入申込書

社会福祉法人
大阪府社会福祉協議会 会長 殿

申込みに当たり、下記9項目に同意し、生活福祉資金の借入れを申請いたします。

- 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で第三者に提供することに同意します。
- 1つでも該当しないものがあれば、貸付の対象とはなりません。全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体等の関係機関に私の個人情報の提供を受けることに同意します。
- 私は現在、生活保護を受給していません。
- 私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
- 本貸付金を事業の運転資金として使用しません。
- 私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行いません。
- 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。
- 私は、貴協議会が必要に応じ官公署から私又は世帯員に調査を受けることに同意します。
- 貸付審査の結果、貸付不承認となつた場合、理由は開示されないことに同意します。

1つでも該当しないものがあれば、貸付の対象とはなりません。

全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体等の関係機関に私の個人情報の提供を受けることに同意します。

必ず自筆の署名をお願いします。

下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付してください。
 ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき。
 イ 世帯員に要介護者がいるとき。
 ウ 世帯員にうまたはエの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。
 エ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子。
 オ 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき。

特に希望がなければ20万円以内の金額を記入してください

●● 一郎

※太枠内をご記入ください。

記入年月日 令和5年 12月 1日
 受付日 社会福祉協議会

申込金額	20 万円	据置期間	令和5年12月末まで	償還期間	ア 24か月 イ その他()か月	償還方法	☒ 月賦 ☐ 一括
借入申込者	氏名 ●● イチロウ ●● 一郎	性別	☒ 男 ☐ 女	生年月日	大正 昭和 平成 ●●年 3月 25日 (満40歳)	自宅電話	●●●● (●●●●) ●●●●
現住所	(〒) ●●市 ●●●●	勤務先名称または職業	飲食店経営	勤務先等住所	●●市 ●●●●	携帯電話	●●●● (●●●●) ●●●●

希望がない場合は、アを選択してください。

「据置期間」とは返済が猶予される期間です。

「償還期間」とは返済をする期間です。

希望がない場合は、月賦をチェックしてください。

借入申込者の世帯状況	氏名	勤務先・学校名	特記事項(感染罹患者、要介護者、学校休校等)
	1		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
	2 ●● 桃子	●● 薬局	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
	3 ●● ころこ	★★ 小学校	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
	4		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話

会社勤務の場合は会社名を、個人事業主等の場合は職業を、個人事業主として会社に所属している場合は会社名を記入してください。

借入申込者と同じ名義の口座を記入してください。

貸付金振込先	金融機関 ●● 銀行	支店名 ●● 支店	預金種別 ☒ 普通 ☐ 当座
--------	------------	-----------	---

本特例貸付を初めて借りる場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りる場合は「イ」に☑をご記入ください。

借入理由 ※感染拡大等による影響の内容を記入	☒ 新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減	☒ 今後10万円を超える資金需要があるため
------------------------	---	---

本特例貸付の利用実績; ア. 今回が初めての借入 イ. すでに借入したことがある

特記事項のアからオのいずれにも該当しないが10万円を超える貸付を希望する場合は、ここに☑をご記入ください。

外国籍の方で在留期間が1年以内の方; 在留期間が延長の予定

在留期間が1年以内の方で、在留期間延長の予定がある場合は、ここに☑をご記入ください。